

「クリエイターの話 ～ 私のイメージの源泉」

スペースデザイン部会員 伊藤 哲郎

『初詣』

去年の暮れに息子夫婦が帰省してきました。
息子が「本厄」、嫁さんが「後厄」とのことで、
初詣の折に厄除け祈願のお祓いを受けることになり、
それを待つ間に辺りを徘徊し、
気になる景色をスナップしてみました。

最初は、大きな線香台に立てられた一束(5本)50円の線香たち。
燃え殻となった者達の上に次々と建てられています。



次は、西日が当たった健やかな顔立ちの水子地藏たち。



続いて、結び吊るされた御神籤、
鐘撞堂の反響盤と投げ込まれたお賽銭、
露店に飾られたチープなお面と商売繁盛の熊手です。
どれも祈りの場所で出会う愛しい者達で、
一見、日常とは別次元の存在のようですが、
実は日々の生活の下敷きとして、
脈々と受け継がれた強固なもののように思われます。





さて、去年の古瓦を活用した作品からの展開について、当初は立体的に組み上げた形を目論んでいたのですが、素材のばらつきや強度の加減で、とりあえず平置きでの展示としました。



現在、改修した古民家の庭先に、雨落ちと一体化した形で生け込む作業中です。





1976年 東京造形大学ヴィジュアルデザイン専攻卒業
1979年 大学の恩師のアトリエ / 設計室 MORI に入室、12年後に独立
1987年～1999年
日本デザイン専門学校非常勤講師
1991年 (株)ネクサス・プランニング /
一級建築士事務所を東京都国立市に設立
1994年 東京都小平市に本社移転
2006年 静岡県浜松市に本社移転
2011年～2015年
浜松市景観審議会委員

1980年～新制作展出品。(1988,1990,1996年に新作家賞受賞)
1995年 長崎県住宅コンクール優秀賞受賞
2000年 天竜 / 木の家デザインコンクール優秀賞受賞
2002年 天竜 / 木の家デザインコンクール優秀賞受賞

新制作協会会員 / 一級建築士 /
静岡県文化財建造物監理士 / 静岡県建築士会まちづくり委員